

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	16210	電話	042-769-8200
担当部課名	企画部	広聴広報	課	広報 班
事務事業名	市制施行50周年記念要覧			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第2節	郷土意識づくりの推進	14年度
施策名	第1施策	相模原らしさの創出	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市制50周年を迎える本市の歩みと魅力や課題を市内外に発信する記念誌として発行する。 発行にあたっては公募市民などによる編集委員会議の設置やフォトシティ入選者などの協力を得て市民参画を積極的に取り入れる。親しみやすく、手軽で、長く保存していただけるようなものを目指す。(3カ年計画で作成)	対象数
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
データ整理用PC機器の購入 古い写真の公募、整理、PCへの読み込み保存 市所蔵の古い写真の整理、PCへの読み込み保存	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	写真公募率	公募写真 公募件数/公募目標 750件 / 1000 × 100 = 75%	市民と協働で記念要覧をつくるという目的を写真の公募率で表す。			75		

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
				784	8,075	11,550
	人員・時間数			(2人)・713時間	(4人)・742時間	(4人)・180時間
	人件費			666	1,022	749
	その他経費					
	合計	#VALUE!	0	1,450	9,097	12,299
	特定財源					
	対象数					15,000
	対象の単位あたり経費	#VALUE!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	0.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	公募写真の協力は多かったが、市所蔵写真(他の部署分を含む)の整理、読み込みが十分でない。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
		説明	市制50周年の記念誌として、また、市の歩みを、気軽に、親しみを持ってみていただくものとして必要
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	公募写真が多く集まり、市民とともに50周年を祝い、市の魅力や課題を考え、発信する機会となる。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	15・16年度は業者に委託し、具体的に編集作業になるが、なるべく安価に、市民と協働で作成する。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	有料頒布で希望する市民に配布する
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明: 市史編さん室で同時期に市史を発行するため、相互に調整し合い、類似する内容を省くなどして、幅広い内容を発信する。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較 市民参画をいかに取り入れられるか、また、行政中心でなく、市民の視点で題材や写真を取り入れることを特徴としたい。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	発行目的に添うよう、市民との協働で事務を進めることが必要。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--